

『やまびこ通信』を創刊

この度、和歌山県林業試験場の最新情報を発信するため『やまびこ通信』を発行することといたしました。

従来、『林業試験場だより』（A4版8ページ）により、関係者や一般の方々に研究成果や研修内容をお伝えしてきましたが、『やまびこ通信』は最新情報やトピックスなどを中心に、随時発信していきたいと思えます。

「やまびこ」を発信することで「こだま」となって反響が返ってきて、お問い合わせや多くの方々にご来場を頂き、より身近な林業試験場となるよう『やまびこ通信』と名付けました。

★★ 今月のいちおしニュース！

休耕田でイタドリ栽培試験（日高川町）



植栽3年目の今春は収穫2回目

テレビ(NHKニュース)や新聞でも報道され話題となりました。

3年目で800kg/10aを収穫！



太くて立派なイタドリ

特用林産部では、平成21年度から休耕田等を活用したイタドリ栽培の研究を始めました。

当初は栽培が困難でしたが、畝を高くし、マルチ栽培を行うことで、省力化と生育促進につながる事が解り、栽培化のめどが立ったので、平成25年度から日高川町生活研究グループ「イタドリ部会」の協力のもと、日高振興局林業普及指導員と連携し、試験栽培を開始。植栽2年目の春から収穫が可能となり、3年目の今春は10a当たり約800kgと予想以上の収穫を得ることができました。

当部では、施肥や収穫方法の検討、収量が多

く、皮が剥きやすい優良系統の選抜試験を進めており、今後も栽培技術の確立と産地化へ向けさらなる研究を進めていきます。

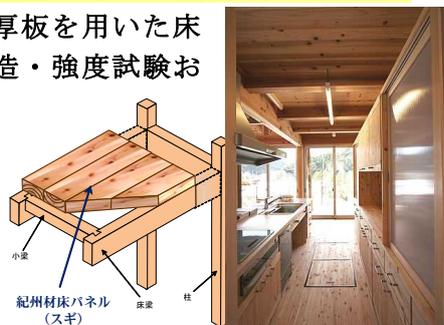
イタドリの栽培方法は、「林業試験場ホームページ」にある「木の国 森の資源の活かし方<技術指針No. 9：イタドリ>」に詳しく解説していますのでご覧ください。

平成28年度 農林水産業競争力アップ技術開発事業が決定！

新規に次の2課題が決定しました。

■紀州材構造床パネルの開発（H28～30）

紀州材の厚板を用いた床パネルの製造・強度試験および性能確保のための施工マニュアルの作成に向けた研究に取り組みます。



※写真：中村伸吾設計室HPより転載（龍神の家）

■ウバメガシ萌芽のシカ採食防止技術の開発（H28～30）

ウバメガシ伐採株の萌芽のシカ食害を防ぐため、製炭者等が容易で安価に実施できる防除方法を開発するとともに、被害状況からシカ防除基準を作成する研究に取り組みます。



シカ食害による枯死株



枝積み方式（仮称）

平成28年度研修が開講

5月20日に林業試験場にて「林業技能作業士育成研修」の開講式が行われました。研修生は31名で12名の方が最終年となり、林業技能作業士として認定される予定です。



「林業技能作業士育成研修」の開講式

平成28年度 各部の研究業務等の紹介

■場長・副場長

場 長 城戸 杉生
副 場 長 田上 耕司

■経営環境部

【部の概要】

- ・持続可能な森林管理の手法や育苗造林等技術の低コスト化に関する技術開発
- ・病虫獣害の対策に関する技術開発

【技術相談が可能な内容】

- ・林業に関する施業及び森林管理について
- ・林業種苗等の育苗技術について
- ・森林・林業における病虫獣害の対策について

【トピックス、お知らせ】

5月24日にナラ枯れ被害対策技術研修会を開催したところ、42名の参加がありました。

参加された皆様、ありがとうございました。

【スタッフ】

部長(副場長) 田上 耕司
主査研究員 法眼 利幸
主査研究員 山下 由美子
主査研究員 大谷 栄徳
研究員 竹内 隆介



カシナガキクイムシ
(左:メス 右:オス)

＜中辺路試験地＞

副主査研究員 村上 明彦
副主査研究員 田端 秋雄

■木材利用部

【部の概要】

- ・紀州材の特性を生かした木材の加工技術や新用途の開発
- ・林業の担い手育成研修

【技術相談が可能な内容】

- ・木材の加工技術・強度等について
- ・林業の担い手育成について

【トピックス、お知らせ】

試験場で取り組んだ「太陽熱利用木材乾燥システムの開発」の研究内容について、現代林業(全国林業改良普及協会)6月号に掲載される予定です。

【スタッフ】

部 長 井戸 聖富
主査研究員 是澤 哲生
主査研究員 濱口 隆章
副 主 査 中谷 俊彦



木材強度試験機

＜研修担当＞

主 任 植村 啓司
主 任 濱田 徹
技 師 坪井 騰久(林業普及指導員)

■特用林産部

【部の概要】

森林には木材以外に山菜やキノコ、木の実、サカキ等の花木類、紀州備長炭など「森からの恵み、山の幸」とも言われる多種多様な資源「特用林産物」があります。当部では特用林産物の安定生産や新たな活用に関する技術開発を行っています。

【技術相談が可能な内容】

- ・山菜やキノコの栽培技術について
- ・サカキ等花木の栽培・管理技術について
- ・特用林産物の病虫害防除技術について
- ・紀州備長炭の製炭・原木の択伐技術について

【トピックス、お知らせ】

県内のサカキで新たな害虫(オビヒメヨコバイ族の一種)による葉の吸汁被害が増加しており、本年度より生態等の解明へ向けた調査を始めます。

【スタッフ】

部 長 坂口 和昭
主任研究員 坂本 淳
主査研究員 杉本 小夜
技 師 補 稲垣 憲一



サカキの被害葉

●林業普及指導員のコーナー

今回は当試験場にあるチェーンソーについて紹介します。こちらのRH350は、ヤンマーが世界で初めて開発したロータリーエンジンのもので、現在は使用できませんが、どんな使い心地なのか一度使ってみたいものです。(坪井)



編集・発行 和歌山県林業試験場

〒649-2103 西牟婁郡上富田町生馬1504-1

TEL: 0739-47-2468 FAX: 0739-47-4116

※『やまびこ通信』は「和歌山県林業試験場のホームページ」にもアップしています。